

# まだ次亜塩素酸をお使いですか？ 在園者、施設で働く方達のために！



非塩素系

植物原料由来多機能洗浄液

## ナノ・エイド

大豆のチカラでウイルス除去と消臭！

**強力なウイルスを除去することが確認されています。**

大阪府立大学大学院生命環境科学研究科獣医学専攻獣医感染症学教室データ

\*in vitro(シャーレでの暴露実験)における試験にて確認されているものに限ります。

**安全性・毒性試験(急性毒性試験・皮膚刺激性試験・眼刺激性試験)に於いて、  
安全性に問題ないことが確認されています。**

大阪府立大学大学院生命環境科学研究科獣医学専攻動物構造機能学教室データ

### 「塩素系製剤」と「ナノ・エイド」との違い

塩素系(複数の商品)		ナノ・エイド
毒性有・手荒れ・刺激臭 金属を錆びさせる 排水による環境汚染		口に入れても皮膚についても眼に入っても問題なし 生分解率99%→川や海への排水が問題なし
飲用しないでください	誤飲	食品(大豆)が原料なので問題なし
良く洗うこと	皮膚への付着	大豆イソフラボン、α-トコフェロール(ビタミンE)などが肌に潤いを与え問題なし
狭い空間では十分に換気を行って使用	換気	使用中、使用後に関わらず、換気の必要はありません
金属類に長時間付着すると腐食する恐れがあります	金属変化	天然成分で防さび効果がありますので、問題ありません。

在園者の方の目や口にはいって大事に至った事例の報告を受けています。  
米国や欧米各国では、人体・環境への危険性から次亜塩素酸は使用禁止。  
先進国で使っているのは日本だけです。

お問い合わせ下さい  
社団法人  
日本民生文化協会

☎ 042-477-4727  
FAX 042-420-5747  
info@minbun.or.jp

# 『ナノ・エイド』の3大効果！

## 洗浄力！

『ナノ・エイド』の洗浄の特徴は、ブラウン運動にあります。ナノ技術で大豆脂肪酸をナノ(平均15.6ナノ)化することによって、汚れ成分のイオン結合を破壊し、分離・剥離します。これまでの洗浄剤とは異なる、画期的な洗浄メカニズム、それが次世代型と呼ばれる所以です。

- ・野菜洗浄、備品洗浄、調理場洗浄に有効。
- ・同時に消臭効果もあります。

## 抗菌力・ウイルス除去力！

感染対策は、アルコール製剤や次亜塩素系薬剤などによる除菌では十分とはいえません。目に見えない微生物や体液、血液、排泄物などの汚れをしっかりと取り除くことが大切です。『ナノ・エイド』なら施設内の日常的洗浄が簡単で、感染対策に効果が、期待できます。

## 消臭力！

『ナノ・エイド』の消臭メカニズムは、市販消臭剤のような臭いの源を包み込む「マスキング方式」ではなく、「臭いの基を分解する」方式なので消臭効果が高まります。

- ・細菌など微生物の活動を抑制して臭気の発生を防ぐ効果です。

## 実際の介護現場での活用法

**浴室** → 椅子に便がつくことがあるので、使用後スプレーすることにより、洗浄・抗菌、消臭効果あり。又、浴室内での便をしてしまう人がいるので、流した後スプレーすると洗浄・抗菌される。従来ならば、塩素系スプレーで抗菌していたが、それだと臭いがきつく、次の人が入れないということがあったが、そういうことがないので、安心。

特浴の場合、ストレッチャーは1回使用ごとにスプレーし洗浄・抗菌。

**ヘアブラシ** → 入浴後、共用しているブラシは使用後にスプレーして洗浄・抗菌。

**排泄介助後** → 手を洗い、手にスプレーし、洗浄・抗菌。

**車椅子** → 使用していない夜間などにスプレーしておく、洗浄・抗菌・消臭する。

**居室** → リネン交換時、ベットパットは毎回洗濯しないかもしれないので、スプレーし、しばらく乾くまで放置しておく、抗菌・消臭効果あり。

**失禁** → スポン下、ズボンなどに多めにスプレーしておく、洗浄・抗菌・消臭効果あり。

**トイレ** → 便座にスプレーし、洗浄・抗菌・消臭。

**共同で使用しているコップ** → 洗った後、全体にスプレーし洗浄・抗菌・消臭。

**食事前** → 利用者みんなの手にスプレーし、手指洗浄・ウイルス除去・抗菌。臭いが無く食事に影響がない。

### 抗菌・抗ウイルス性試験 (試験結果)

試験ウイルス	抑制率(%)		
	30秒後	5分後	30分後
<b>ノロウイルス</b> (代替ネコカリウイルス)	<b>99.00</b>	<b>&gt;99.99</b>	<b>&gt;99.99</b>

\* 30秒以上で、99%以上の不活化することができた。

試験ウイルス	抑制率(%)		
	30秒後	5分後	30分後
<b>インフルエンザウイルス</b> (H1N1)	<b>検出せず</b>	<b>検出せず</b>	<b>検出せず</b>

\* 30秒で、完全に不活化することができた。(ウイルス力価:検出せず)

試験ウイルス	抑制率(%)		
	30秒後	5分後	30分後
イヌバルボウウイルス	99.00	>99.90	>99.90

\* 30秒以上で、99.9%以上の不活化することができた。

生菌種	抗菌性(減菌率)	
	4時間後	8時間後
サルモネア	99.94%	99.94%
緑膿菌	99.97%	99.97%
リステリア	99.95%	99.95%
O-157	83.55%	93.25%
黄色ブドウ球菌	92.53%	98.85%

大阪府立大学大学院生命環境科学研究科獣医学専攻獣医感染症学教室データ

\*in vitoro(シェアでの暴露実験)における試験にて確認されているものに限ります。